



北陵地区福祉委員会 第5次地区福祉計画

地区の特徴

川西市の北西に位置し昭和45年から徐々に宅地開発が進み平成15年まで続きました。周りは美しい山に囲まれ緑豊かな閑静な住宅街です。北陵地区も住民の高齢化が進み、65歳以上の人口が30%を占めるようになりました。そこで北陵地区の福祉活動として一人暮らし高齢者の仲間づくり、声掛け、見守り活動及び全住民を対象とした健康と心の癒し広場として「いこいこ北陵」を開催しています。ふれあいと助け合いが満ちあふれる街づくり、安心安全な街づくりに引き続き取り組みます。

福祉目標

北陵地区の人口、世帯数、高齢化率

人口などのデータは
→ [コチラ](#)



かわナビは
→ [コチラ](#)



世代を超えたふれあいと助け合いの街

地区の重点事業

重点
1

福祉活動を行う人材確保と育成

重点
2

地域住民の居場所作り

重点
3

地域住民の生活課題を連携して支援する

重点
4

介護予防の対策

地区別ワークショップでの意見

- ◇子どもから高齢者まで、誰もが住み続けられる地域。
- ◇助け合い、支え合いができる関係づくり。
- ◇人と人とが知り合い、分かり合える機会をつくる。
- ◇利用しやすい移動手段の確保、維持。

第4次地区福祉計画からの課題 (平成30年度～令和5年度)

- ◇いこいこカフェを通して、子育て世代に福祉活動の理解を深めたい。
- ◇引き続き広報紙とLINEの情報発信で幅広い世代に福祉委員会活動を知ってもらう。
- ◇初めての方や障がい者の方の参加は民生委員・児童委員の協力を得ながら行う。
- ◇集会所以外で「カフェ」の居場所づくり。

現在の地区の取り組み

- 福祉ネットワーク会議
- 「いこいこ北陵」
- 「いこいこカフェ」
- 「福祉講座」
- 「ふれあい北陵」広報紙の発行
- 「福祉委員研修会」
- LINE公式アカウントによる広報
- コミュニティ「福祉・生涯学習部会」連携活動

- 福祉相談窓口運営
- 防災訓練
- ボランティア「ひまわり」
- 「福祉フェア」
- 「新人研修会」
- 認知症サポーター養成講座
- 障がい者との交流



「いこいこ北陵」 毎週月曜日 10:00~15:00 於：北陵集会所



朝：ストレッチ体操



「いこいこカフェ」
カプセルコーヒー
で淹れてます

手芸 クラブ

- ・パッチワーク
- ・かぎ針
- ・棒編み
- ・レース編み
- ・折り紙 など



麻雀 クラブ



囲碁 クラブ



ハーモニカ クラブ

《季節の行事 イベント》



5月 介護予防倶楽部



8月 ふるさとまつり



3月 ひな祭り



9月 「長寿を祝う会」
クロマチックハーモニカ演奏会



12月 クリスマス会
マリンバ演奏会



1月 「新年を祝う会」 初釜
お琴演奏と唄



3月 「福祉フェア」 バザー



3月 「福祉フェア」 落語会



1月 「新年を祝う会」 初釜
スタッフ紹介



目 的

若い世代から高齢者世代まで、出来る範囲で幅広い人材を確保し、さまざまな世代の多様なニーズを捉えます。

具体的取り組み

- ▶ コミュニティ・自治会・その他の団体と更なる交流を図り幅広い人材確保を行います。
- ▶ 行事または事業ごとに、関心ごとや特技などで参加できるボランティアを募ります。
- ▶ 短時間のボランティア活動を設けて、子育て世代にも福祉活動に参加できる仕組みづくりを行います。
- ▶ “ちょっとだけボランティア” の「いこいこカフェ」で、福祉活動の担い手へと繋がります。
- ▶ 広報紙やLINEによる発信で、福祉の重要性を啓発します。
- ▶ 福祉活動の財源は、社協会員会費や赤い羽根共同募金の助成金を活用していることを多くの住民に周知します。



目 的

いこいこ北陵（毎週月曜日10：00～15：00）・いこいこカフェを開催することで誰もが楽しく集える居場所を維持します。

具体的取り組み

- ▶ 「いこいこ北陵」に参加する事で、人とのつながりや信頼関係がこれまでも構築されていますが、引き続き維持継続します。
- ▶ 公民館の1室に、認知症の当事者や介護者の気持ちを共有できる居場所「※オレンジカフェ」を新規創設します。
- ▶ 「オレンジカフェ」には、東谷地域包括支援センター・民生委員・児童委員にも参加協力を依頼します。認知症当事者や介護者だけでなく、地域住民のあらゆる人（子どもから高齢者、障がい者）が立ち寄り、自由に交流出来る居場所づくりを目指します。

※「オレンジカフェ」：「認知症カフェ」は2015年「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」によって始まった。オレンジプランは認知症の当事者が住み慣れた住みやすい場所で引き続き生活できることを目的とし、この施策の名前から認知症カフェは「オレンジカフェ」とも呼ばれる。



目 的

誰もが安心して住み続けることができるように、支援を必要とする人を、民生委員・児童委員・東谷地域包括支援センター・川西市社会福祉協議会・関係団体に繋がります。

具体的取り組み

- ▶ 居場所での「見守り」「車イス貸し出し」などで得た情報を民生委員・児童委員と共有し支援対策に努めます。
- ▶ 孤立している世帯などは民生委員・児童委員と連携し、東谷地域包括支援センターや川西市社会福祉協議会など関係団体へと繋がります。
- ▶ 近距離の移送支援について、諸団体と密に連携します。

目 的

誰もが住み慣れた街で、生きがいを持って最後まで暮らせるようにする為の予防に取り組みます。

具体的取り組み

- ▶ 「いこいこ北陵」で毎週実施しているストレッチ体操は、引き続き維持継続します。
- ▶ 健幸測定会、介護予防倶楽部、脳活性化体操を継続します。
- ▶ キャラバンメイト活動を通して、あらゆる世代に認知症の理解を深める活動を継続します。

北陵地区 地区別ワークショップ及び地区福祉計画策定検討会議

日程	内容
▷令和5年 6月 3日(土)	地区別ワークショップ 開催
▷令和5年 6月 3日(土)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷令和5年 9月 7日(木)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷令和5年 10月 5日(木)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷令和5年 10月19日(木)	市社協と策定検討会議 開催
▷令和5年 11月 2日(木)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷令和5年 12月14日(木)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷令和6年 1月 5日(金)	事務局役員策定検討会議 開催
▷令和6年 1月11日(木)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷令和6年 1月26日(金)	市社協と策定検討会議 開催
▷令和6年 2月 1日(木)	地区福祉計画策定検討会議 開催



北陵地区福祉委員会事業一覧表

事業名	区分	内 容
	新規・重点	内容、回数、定期開催の場合は曜日
「いこいこ北陵」の開催	重点2.3.4	・居場所づくりとして趣味の会、映画会、季節行事を開催 ・毎週月曜日 10:00～15:00
「いこいこカフェ」開催	重点1.2	・誰もが楽しく集える居場所づくり ・「いこいこ北陵」開催時に開店
「オレンジカフェ」開催	新規 重点2.3	・認知症当事者、介護者だけでなく地域住民のあらゆる人が集える居場所 ・開催時期検討中
「福祉講座」の開催	重点1.4	・住民の関心事や役立つ講座を開催する ・年2回開催
「ふれあい北陵」広報紙	重点1.2.4	・年3回発行。全戸配布
LINE公式アカウントによる広報	重点1.2.4	・「いこいこ北陵」月ごとの予定・3か月予定の配信 ・「福祉講座」「福祉フェア」開催や、ボランティア募集などを配信
ポスター掲示	重点1.2.4	・住宅内6か所掲示板、花咲く丘の街マンション、さぎそう園、東谷地域包括支援センターへ掲示 ・「福祉講座」「福祉フェア」開催など案内を自治会回覧
福祉相談窓口運営	重点2.3	・福祉相談を行い、生活課題などの支援へと繋ぐ ・毎月第1月曜日 10:00～12:00
防災訓練	重点3	・北陵自主防災会防災訓練に参加
ボランティア「ひまわり」	重点1.3	・ボランティア構成員の追加募集（若い層を増やす） ・随時ボランティア活動を行う
福祉ネットワーク会議開催	重点3	・年2回開催 ・地域課題を共有し連携協力する
福祉フェアの開催		・落語、バザーなどを開催 ・年1回開催
新人研修会の開催	重点1	・福祉委員の理解を深める研修会 ・年1回開催
障がい者との交流	重点1.3	・音楽演奏会開催 ・県立川西カリヨン特別支援学校と交流
コミュニティ「福祉・生涯学習部会」連携活動		・ココスク北陵小の「寺子屋」、青少年育成「しめ縄づくり」の支援
福祉委員研修会	重点1.3.4	・施設視察などの市外研修を実施 ・年1回開催
認知症サポーター養成講座	重点3.4	・認知症の理解を深める